

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

## 魚津ロータリークラブ 会報誌

2012-2013年度 RI会長 田中 作次  
2012-2013年度 魚津RC会長 野澤 良成



### 第2853回 例会報告

2013年1月4日

点鐘・握手

君が代斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

ロータリーの綱領の紹介・四つのテストの唱和

ゲスト並びにビジターの紹介

なし

#### 誕生祝

##### 1月2日 野澤夫人

本当の誕生日は12月某日です。今年の正月は兄弟、子供、孫も揃い賑やかな正月で本人はハッスルしました。年末から腱鞘炎で手首が痛いと言っていたのが治ったような気がしていたのですが、包丁を持ちすぎ又痛くなったと腫れた手をしておりました。大阪から来た四番目の子が秋ごろ結婚式かなと言っていたので家内はかなり上機嫌でしたが、みんな帰ってから二人でシーンとした生活が始まりました。誰かが我慢すれば静かな家庭になるのかなあと思っています。お互いに65歳ですが、仲良くやっていく事で長続きするのかなあと思っています。



##### 1月10日 平崎夫人

71歳になります。孫たちが帰り、家も淋しく、火が消えたようになりました。ヤケ酒を飲んでおかしくなっているのが現状です。結婚して50年も経てば、私に対する愛情よりも子供に対する愛情が深くなっているように感じます。元もと、私と女房は他人です。女房と子供・孫とは少なくとも血がつながっているの、私は他人でもいいのかと思っています。他人が将来共に同じ館の中で楽しく過ごせればというのが私の願いです。



#### 入会式

##### 野澤会長より、襟ピンの進呈

先ほど読み上げた四つのテスト、活動計画書、手続要覧…ロータリーの七つ道具ではありませんが、しっかり読んで頂きたいと思えます。



##### 稲盛仙三さんあいさつ

仙台で三番目に産まれたという事で仙三という名前を頂きました。家業は農家です。田んぼは2町あまり、ニワトリは2万羽ほどいます。皆さんに可愛がっていただけると嬉しいのでよろしくお願いたします。

##### 川岸芳雄さんあいさつ

歴史ある魚津RCに入会させて頂いた北鬼江の川岸です。昭和27年1月25日に生を受け、あと二十日余りで61歳を迎えます。職歴は、昭和45年に魚津市消防本部の職員として拝命を受け、昨年の3月末を以て定年退職。現在有限会社川岸住宅、ボランティア活動として、富山県自主防災アドバイザーとして地域の防災・減災の手助けをさせて頂いています。消防以外は全く素人ですので、皆

様方のアドバイスを頂ければと思っています。今後ともよろしくお願いします。

## 新入会員の紹介 清水会員副委員長



稲盛さんは、石垣新の方で、稲盛ファームの会長さんです。川岸さんは北鬼江の方で、先ほど本人から縷々説明のあった通りです。

二人には皆さん方の友情をもって魚津ロータリークラブの発展にご尽力いただきまようお願いしますと共に、会員の皆様方にはお力添えをお願いします。

## 会長挨拶



明けましておめでとうございます。

昨年中は皆さんにお世話になりました。温かいご支援・ご協力により新しい年を迎える事ができましたことに心から感謝とお礼を申し上げます。

今日は折り返し地点と思っています。先程の誕生祝のお二人のスピーチから、夫婦の仲の良さが伝わってきます。これからも誰かが我慢を多くして仲良くして頂きたいと思えます。

入会された稲盛さん、川岸さん、入会おめでとうございます。広浜会員委員長のご尽力、会員の皆様の温かいご協力・ご理解のお蔭で魚津RCも40名の大台に乗ることができました。お二人は、例会のあり方等で面喰っておられると思えます。私の年度になり5名の会員に入会して頂いたわけですが、新入会員の皆様方には、今日来た嫁さんみたいで何も分からないと思っていますので、会員の皆様には色々とお声をかけて頂き、また、なるべく早くお友達になって頂くようお願いします。

正月三が日、それぞれ初詣に出かけられた方も多いかと思います。昨年入会された寺田さんの実家の宮津八幡宮へ1月1日11時、7名で行って来ました。魚津RCの繁栄と会員の皆様、ご家族の皆様方のご健康とご多幸を祈禱してもらいました。日頃から寺田さんは凛々しい態度で例会に来ておられますが、その時は凛として神主としてしっかり仕事をされていて改めて頼もしく思い、敬服致しました。宮津八幡宮の御由緒によりますと、新川郡加積郷の総社として知られ、現在の魚津市をはじめ、滑川市、上市町の一部を含む加積郷の守護神であり、歴史的記録としては873年(平安時代)から始まった県内有数の由緒ある国史現在社と記されていました。機会があれば話して頂けたらと思っています。参加者7名の中で、現在病欠中の松田さんのその場を和ませる雰囲気づくりにはいつも感心させられています。それ故、一日でも早くRC活動に参加してもらえる日を楽しみにしています。



1月はロータリー理解推進月間となっていますが、そのことは次回の会長挨拶で触れさせて頂きたいと思っています。

今年も魚津RCが会社、家族、皆さんが夢と希望を持って活躍されますことをお願いして会長挨拶と致します。

## 乾杯

皆さん方も毎年1つずつ年が加わっていくわけですが、これからも健康に十分留意され、ロータリー活動、仕事に精を出して頂くことを祈念して乾杯いたします。



## 幹事報告

- ・ 第2520地区より 復興支援プロジェクトご支援のお願い
- ・ 地区国際青少年交換委員会より 帰国報告書
- ・ 1月例会案内
  - 1月11日 卓話 根岸君 (サンルート)
  - 1月18日 魚津西RCとの新春合同夜間例会 (グランミラージュ)

18:30点鐘 会費:3,000円

1月25日 卓話 生駒君、寺田さん (サンルート)

・1月SAA補助 中島、生駒、坪井君

#### 出席報告 羽田出席副委員長

本日の出席者 34名 出席率85% 欠席者 6名  
メイクアップ済み 辻(英)さん 中川さん  
2851回のメイクアップ 寺田さん  
2851回の修正出席率 86.84%→89.47%

#### ニコボックス報告 吉森ニコボックス副委員長

- ・大城さん→急に家族例会出席できず申し訳ありませんでした。
- ・吉森さん→3年間皆出席表彰ありがとうございました。
- ・小浜さん→3年間皆出席表彰頂きました。
- ・武隈さん→45年間皆出席表彰頂きました。
- ・寺崎さん→6年間皆出席表彰頂き、ありがとうございました。
- ・大村さん→16年間皆出席表彰頂きました。
- ・野澤さん→今年もよろしくお願ひします。

#### 委員会報告

##### ロータリーの友1月号の紹介 小浜会報副委員長

- 1 RIの指定記事「ロータリーの徽章をいつもあなたの襟に」は田中RI会長からのメッセージです。男性の方は襟元に付け、ロータリアンの自覚を持ってもらいたいと思います。自覚と共にロータリーのことを理解し、新しい会員を誘っていただきたいと思います。
- 2 P5から、ロータリーの友創刊60周年とのことで、60年のあゆみとして、過去のロータリーの友の表紙が載っています。
- 3 P17から、1月のロータリー理解推進月間に関する記事が載っています。
- 4 縦書きP2から、作家の竹田真砂子さんの「好奇心は人生の栄養」という記事が載っています。ディズニーリゾートはプロフェッショナルの仕事という事で書いてあります。一昨年東日本大震災の時、お客さんがホテルで一晩明かすことになった時の対応、上からの指示がなくてもそれぞれレストランから食事を持ち出したり、売店からお菓子などを配って対応できたのも、3日に1回、災害時のための訓練をしていたから、咄嗟の時でもそのように上手に対応できたと書いてあります。また、江戸時代の大田南畝さんも好奇心の旺盛な人だったということも書いてあります。
- 4 縦書きP7からの「ピンチを成長のバネとして」は、アイリスオーヤマの代表取締役社長、仙台RCに所属している大山健太郎さんの事で、これも大震災の時、会社が高台にあり難を免れた時、救援活動をするか、物が不足しているので製品を作るか迷ったが、作ることに決めた。ブルーシートの大量注文があった。屋根の覆いとかごさ代わりではなく、遺体安置に使われたそうです。

#### 本日の卓話

##### 四大委員長上半期活動報告 クラブ奉仕 若井委員長



7、8月はごたごたしていたが、9月に入り各委員会が開催され、スムーズに行くようになった。7月に入ったら、各委員会を早く開催し、計画の確認、再認識をした方がスムーズに行くように思う。

・会員委員会一委員長等の大変な努力により、7月に4人、11月に1人入会。前期は良かった。

・出席委員会一最大の目標100%がなく寂しかった。80%台維持は良かった。無断欠席があり、食事代が無駄になった。時間内に事務局

に連絡・報告するようお願いする。長期欠席者には声掛け等をし、出席率を上げるよう努力してください。西クラブへの出席、委員会活動への出席等でメーカーキャップできるのでよろしく。



- ・広報委員会—会報誌が遅れず、きちんとした内容で配布された。ホームページは丸投げの形になっているので、長けた会員に依頼し、魚津クラブ独自のホームページを作成したら良い。
- ・親睦委員会—9月のゴルフから12月の年忘れ家族例会まで委員長の活発な働きかけにより、良かった。後期も全員参加でよろしくお願ひしたい。
- ・ロータリー情報委員会—11月の勉強会は有意義であった。後期にもう一度開催の予定なので、年数に関係なく是非参加して勉強してほしい。
- ・ニコニコボックス委員会—前期40万円程集まった。有意義なお金なので、1000円でも良いので入れてください。

#### 職業奉仕 清水委員長



クラブ活動計画書に基づき、メンバー、予算、目標、計画を確認・報告

- ・企業訪問は2回計画。9月28日に北陸電力株式会社片貝第一発電所を訪問した。2回目は5月31日に実施予定である。
- ・職業奉仕月間に合わせ、10月8日に地域の模範となっているとして陶芸家の五島さん、アンテロープの池原谷さんの2名を職業奉仕表彰した。
- ・後半、計画として企業訪問が残っている。皆さんや委員会の意見を聞きながら有意義な活動にしたいので奮って参加してほしい。

#### 社会奉仕 大村委員長



- ・8月下旬に、野澤年度のトップを切って委員会を開催した。
- ・12月18日、つくし学園を訪問。辻(英)さんにサンタクロースとして盛り上げて頂いた。受入れの仕方も上手になり、楽しいひと時を過ごしてきた。
- ・同日夕方、魚津工業高校の生徒十数名とアピタ、アップルヒルの二班に分かれ歳末災害募金活動を実施した。寒かったがクラブ員も十数名参加して頂いた。募金額が十万円台に達しました。

- ・6月中旬に開催するインターアクトの地区協議会へのご協力をお願いしたい。

#### 国際奉仕

- ・先日の小委員長の報告を以て報告に替える。

#### 会長年頭所感



四大委員長のうち3人の方々の中間報告がありましたが、それぞれ半年間の活動を踏まえて後期の活動を皆さんと共に、積極的に会合を開き進めて頂きたい。まだまだ行事が残っています。何と云っても、会長、大委員長、委員長がやってくれるじゃなくて、皆さん方一人一人が積極的にできる範囲でロータリー活動に参加し、仲間の輪、親睦の輪を深めながら、魚津ロータリークラブ活動の活性化の為に頑張ってください。

とにかく、皆さんにできる範囲で活動に参加して頂きたいということをお願いして年頭所感の一部にさせて頂きたいと思ひます。

#### あとがき

新聞のコラムからの引用である。所謂、孫引きである。

- ・「人というのは、自分の大切な人の喜ぶ顔が見たいからこそ頑張れるということがありますから。家族というハンディキャップが人に生活力という筋肉をつけるんですよ。」
- ・「なんでもそうですが、『この人のためにしてあげたい』とか『この人の世話をするのが好き』とか、自然にそう思うのでなかったら長続きしません。」

前後の文脈が不明だが、四つのテスト「みんなのために……」につながる内容ではないかと思う。巳年の年頭に「脱皮」に合わせ、改めてステップアップした「みんなのために……」を考えたい。